

4 中国

民用航空管制システム近代化事業(1)(2)(3)



本事業により整備された管制システム

[借款概要]

承諾額/実行額	21,003百万円 / 20,899百万円
借款契約調印	1991年1月～1992年10月
借款契約条件	金利2.5% / 2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1996年2月～2001年11月

[事業概要]

民用航空保安管制システムの整備により、航空輸送の安全性、定時性、及び効率的な航空運営を確保し、航空輸送需要の増大への対応を図ろうとするもの。

[評価結果]

本事業により、中国全土の空港に航空管制レーダーや航空保安システム、気象・通信施設等が整備された。本事業は、調達機器が多岐にわたり、設置場所も中国全土に及んだことなどから、事業の完成は約4年半遅延したものの、レーダーのカバー範囲の拡大や就航率のアップ等、システム性能の向上に一定の役割を果たしている。航空輸送の安全性に関しては、国際民間航空機関(ICAO)の基準に対応する水準となっている。また、定時性についても、民用航空輸送の定時出発率は高いレベルを維持しており、航空管制・保安システムによる遅延はごくわずかとなった。さらに、国内及び国際主要航空路における飛行管制間隔は、事業実施前の約150kmから約75kmに短縮され、航空運営の効率化も達成された。

現場職員等は本事業で建設された維持管理センター等で訓練を受けており、財務面でも維持管理に支障をきたすような問題は見受けられない。